

広報 おんな

青と緑の豊かな活力ある村

恩納村 総務課 TEL098 (966) -1200

▼ ユッカヌヒー (旧暦5月4日) に開かれた前兼久ハーリー



平成17年
7月号
(No.289)

民間企業で活用を!

村のひと 平成17年5月

男 5,211人 (+10)
女 4,998人 (-14)
計 10,209人 (-4)
世帯数 3,957世帯 (+1)

- ◆ 真栄田の憩いの場
- ◆ わが村のパワフル・ウーマン!
- ◆ 谷茶の丘でボランティア出演
- ◆ むらの話題：自転車の安全な乗り方を伝授 他



広報おんな 7月号 (No.289)

発行/恩納村 〒904-0492
沖縄県国頭郡恩納村字恩納2451番地
編集/総務課 行政係

☎(098)966-1200 FAX(098)966-2779
広報おんなは、古紙配合率100%の再生紙を使用しています。

日本脳炎ワクチン予防接種について

これまで村が実施している予防接種のうち日本脳炎予防接種について、平成17年5月30日に厚生労働省より積極的勧奨を差し控えるようにと勧告を受けました。

厳格な科学的証明ではありませんが、日本脳炎ワクチン接種と健康被害との因果関係が事実上認められ、よりリスクの低いことが期待されるワクチンに切り替えられるまで、慎重を期するため、積極的な接種勧奨を控えるべきと判断されたためです。

つきましては、村としてもよりリスクの低いワクチンが供給されるまでの間、日本脳炎予防接種の積極的勧奨を差し控えることといたします。

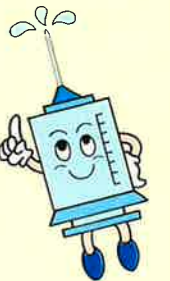
なお、本人又は保護者が日本脳炎予防接種を受けることを希望する際は、日本脳炎予防接種の効果及び副反応について医師から説明を受け、同意書に署名した上で現行の日本脳炎ワクチンの接種を受けることは差し支えありません。

念のため、戸外に出る時はできる限り長袖、長ズボンを身につける等、日本脳炎ウイルスを媒介する蚊に刺されないようご注意なさることをお勧めします。

詳しいお問合せは下記までお願いします。

問合せ先

恩納村総合保健福祉センター
健康増進課 保健係 予防接種担当
TEL: 982-3500



第2回 恩納村合同相談のお知らせ

平成17年度、第2回合同相談が下記の日程により開催されます。受付は、総務課にて事前受付します(当日受付も可能です)。

日 時 平成17年8月11日(木)
午前の部：午前10時～12時まで
午後の部：午後1時～3時まで
(事前受付) 平成17年8月1日～8月5日まで

会 場 恩納村コミュニティーセンター

相 談 内 容 法律・人権・行政の各種相談です。

お 問 い 合 せ 恩納村役場 総務課 行政係
TEL 966-1200



民間企業で活用を！

おんなの駅なかゆくい市場

株式会社ONNAを創立

昨年8月にオープンしたおんなの駅なかゆくい市場は、これまで村商工会が暫定的に管理・運営してきましたが、村内の企業・団体の共同出資で設立され

「販売センターを活用してください」と、平成17年3月29日には、村長（左）から當山社長へなかゆくい市場業務の引渡式が行われた。



た株式会社ONNA（代表取締役・當山憲一）が恩納村内で初の指定管理業者として平成17年4月より村商工会より業務を引き継ぎました。民間資本導入による施設の利用促進、村産農水産物の販路の拡大などが目的。

このことを受けて6月3日、謝恩会がなかゆくい市場で行われました。この中で志喜屋文康村長は「株式会社ONNAは村からの依頼で創立していただいた。感謝している。村民のために農水産物販売センターを活用し、生産意欲を高めるような運営をしていって欲しい」と祝辞を述べました。

また、生産者売上の上位10名、市場推薦奨励者9名、協力支援4団体へ表彰も行われました。受賞者は次のとおり。



6月3日、関係者が駆け付け株式会社ONNA創立を祝った。

生産者売上ベスト10

- 上原 安房（喜瀬武原）
- 外間 現長（喜瀬武原）
- 東城 ミネ子（山田）
- 名城 秀子（山田）
- 新垣 世吉（安富祖）
- 外間 次郎（山田）
- 當山 宏（安富祖）
- 志喜屋 信孝（山田）
- 外間 現行（喜瀬武原）
- 當山 晴夫（安富祖）

市場推薦奨励

- 渡口 春江（名嘉真）
- 渡口 豊子（名嘉真）
- 仲村 初枝（太田）
- 佐渡山 安治（南恩納）
- 上間 ヨシ（南恩納）
- 平良 ハル（南恩納）
- 松田 清長（前兼久）
- 大城 保（仲泊）
- 吉盛 喜（宇加地）

感謝状

- 安住の郷
- 名嘉真公民館
- 恩納公民館
- 南恩納公民館

▼ 買い物客で賑わうなかゆくい市場



▼ 生産者売上ベスト10受賞者のみなさん



▼ 市場推薦奨励を受賞したみなさん





真栄田の憩いの場

かまどうハウス

その名も!



恩納村字真栄田の空き家を利用した憩いの場「かまどうハウス」。毎週火曜日には地域のお年寄りやワイワイゆんたくしたり、持ち寄りして食事をしたりと情報交換の場となっています。トイ

レや床がバリヤフリータイプに修繕されたコンクリート造りの平屋で、同区民生委員の安富祖愛子さんの義母、かまどうさんの家ということで「かまどうハウス」と呼ばれています。かまどうさんは現在施設におり、地元にも有効活用して欲しいと無償で提供なさっています。かまどうハウスの利用者は高齢者10名、知的障害者2名です。
5月31日には6名が集まり、「与那国ショングナー」という人情歌劇のビデオ鑑賞をしていました。長浜長栄さん(90)はビデオ担当で、長浜きみさん(83)は方言の解説をしてくれました。



▲楽しいお昼時間。本日の献立はカレーライス、ニラとベーコンのいもくずチャンプルー、そうめんのサラダに長栄さんが作った野菜と豆腐の和え物。「カレーは甘口がおいしいさー」



▶「毎週火曜日はここでマットを作っている。おばあちが手伝ってくれるよ」と塩屋区の宮平千賀子さん

お昼時間になると、ボランティアグループ「もみじ会」の伊波絹江さんが食事の支度をしてくれました。16人もみじ会会員が交代で世話をしています。絹江さんは「ここに来るのが楽しみ。みなさんとビーズ・キーホルダーを作ったりして過ごしています」と微笑みました。発起人の安富祖愛子さんは「かまどうハウスではみんな思い思いに時間を過ごしている。家の中に引きこもりがちなお年寄りも、ぜひ利用して欲しい」と参加を呼びかけました。
恩納村役場の福祉環境課は「地域をつなぐきっかけは、楽しく出かけられる『場』づくり。だれもが安心して生き生き暮らせる地域ぐるみの取組みや身近な地域での支えあい活動、地域の結びつきを強めることが大事。行政も支援しながら心から温かく見守っていきたい」とコメントしました。

わが村のパワフル☆ウーマン 安富祖の當山君子さん



▲表彰の報告を行う當山君子さん(前列左)と北部農業改良普及センターの平良武康所長、真栄城悦子主任技師(後列右)



▲真剣な表情で講演に耳を傾ける安富祖中学校の生徒

村議会議員でもあり、村社会福祉協議会副会長でもある安富祖の當山君子さんは5月15日、沖縄の振興発展に大きく寄与したとして、平成17年度沖縄振興功績者表彰を受けました。
當山さんは、体験農園の運営や農山漁村生活研究会の活動を通して、農業・農村への理解の醸成や農村の活性化に多大な貢献をされたとして受賞となりました。
また、村の人権擁護委員でもある當山さんは6月6日、地元の安富祖

中学校で人権講演会の講師を務め、「二人一人の思いやりの輪を」というテーマで人権を説きました。
安富祖中学2年の當山幸弥君は「社会科で習った「人が生まれながらにもっている犯すことのできない権利」としかわからなかったが、(講演を聴いて)お互いに話し合いながら相手を理解することが大切だと学んだ。人権についての考え方がどんどん変わっていった」と感想を話しました。

前兼久青年会 四連覇ならず! 前兼久ハーリー



▲27チームの頂点を目指して、チーム一丸となった職域ハーリー

ユッカヌヒー(旧暦5月4日)にあたる6月10日、前兼久漁港で前兼久ハーリーが盛大に開かれました。
御願ハーリーに始まり、職域ハーリーや小学生体験ハーリー、転覆競争など村内外から訪れた大勢のハーリーファンを楽しませました。
27チームが参加した職域ハーリー男子の部では、四連覇をめざす前兼久青年会が神山石材に惜しくも破れ、準優勝となりました。三位はムーンプーチ。

ONNA赤間ボールパークで植樹



▲ONNA赤間ボールパークで植樹する区長会・役場関係者

五月晴れの5月27日、村区長会、役場関係者総勢約65名が参加して、ONNA赤間ボールパーク(野球場)の植樹を行いました。
植樹したのはフクギやシャリンバイ、ナツメヤシなど約2000本。参加者は丸一日かけて一本、一本丁寧に植樹しました。参加者を激励しようと村三役も駆け付け、植樹に加わりました。
また、村前兼久の當山茉莉子さんから「植樹に使ってください」とムクゲの寄贈がありました。

恩納村保健師：伊波智恵子



▲1クラス約40人体制のマンモス校、ワットポー小学校の授業風景

マラリアに関する保健教材が前年度、カンボジア全土の小学校へ配布されました。今回はその使用状況を確認するため、シェムリアップ州とモンドルキリ州の2カ所、計10校の小学校を訪問しました。その時の様子をお伝えします。

シェムリアップ州は首都プノンペンから北へ約300km、観光地化されていて、プノンペンに次ぐ第二の都市です。最初に訪ねたワットポー小学校は、生徒が4,000人のマンモス校でした。教室の配置と教師の都合上、午前と午後2,000人ずつ生徒を分けて授業を行います。1クラス約40人体制で、先生が熱心に授業をされていました。

校長先生の現在の悩みは、こんなに大勢の子供を抱えながら、子供が怪我をしたとき、すぐに手当できる場所がないことです。今後、ナースやメディカルアシスタントを常在させて、学校でも応急手当が出来るような場所を設置したいとのことでした。現在、資金不足でそこまでは手が回らないようです。

その日に訪ねた残り5校は、生徒数350人～900人の小学校で、どこへ行っても元気に外で遊んでいる子供達の姿が印象的でした。遊具がなく、校庭でゴム弾飛びや縄跳びしている姿をみて懐かしくなりました。

図書館はほとんどの学校に設けられていましたが、やはり、保健室は見かけませんでした。

次に訪ねたモンドルキリ州は北東へ約600km、7時間ほどかけて行きます。「キリ」というのはクメール語で「山」という意味があります。その名の通り、ベトナムの境界線に近い山で、標高が高いので気温もいくらか低く、風も強いので夕方は寒いくらいでした。

カンボジアへ来て初めてジャンパーを着ている人を見かけびっくりしましたが、夕方の寒さに納得でした。学校も山間にあり、その中を生徒が徒歩で通学している姿を見かけました。

今回訪問した学校のほとんどは、残念ながらマラリアに関する保健教材が図書館に保存されたままです。その原因は、配布した担当者が何の説明もなく学校に置いていったので、学校側も開封せずそのままの形で図書館に保存していたようでした。

縦横の連携、互いの意識の問題、課題が多いです。

私個人にとっては学校を訪ねる機会はないので、今回仕事を通して学校訪問し、生徒さんと触れ合うことができたことは貴重な体験になりました。



▲マラリア教材を囲んで説明を受ける子どもたち

谷茶の丘でボランティア出演

▶母・父の日合同昼食会の余興を務めたるうなむらカラオケ愛好会



うなむらカラオケ愛好会（田仲康仁会長）は5月22日、村谷茶の老人ホーム、谷茶の丘で開かれた「母・父の日合同昼食会」でお年寄りに自慢のどを披露しました。

田仲会長ら10名の会員は演歌や民謡、劇など全10項目で観客を楽しませました。当初40分間の予定でしたが、観客からの声援に答え演目を追加し、1時間余りの舞台披露となりました。沖縄民謡「別れの煙」では芝居も交えて歌い、観客を沸かせました。

▶観客を沸かせた沖縄民謡「別れの煙」の一場面



犯罪を未然に防ごう！ ちゅらさん運動出発式



▲犯罪発生等の概要説明を受ける出席者

夏の観光シーズンに向けて、観光客に安全な旅行を楽しんでもらうことを目的に6月3日、石川地区安全なまちづくり推進協議会主催のちゅらさん運動出発式が恩納村役場会議室で行われました。

志喜屋文康村長は「安全で快適な村と思っただが、観光客が被害に遇っている。楽しい旅行をしていただくため観光客へ防犯の呼びかけをお願いします」とあいさつしました。新里昇一石川警察署長は「毎月3日をちゅらさん運動の日とし、暗がり診断等各種イベントを実施してきた。年間

ちゅらさん運動の取組み

- ★子供たちを守り、健やかに育み、防犯リーダーを育てる『ちゅらひとづくり』
- ★犯罪に強い安全安心な生活空間をつくる『ちゅらまちづくり』
- ★助け合いの絆、安全安心のネットワークをつくる『ちゅらゆいづくり』

200万人余の観光客が訪れる恩納村は、北谷町に次いで犯罪発生件数（車上ねらい・置き引き等）が多いので関係機関が協力して、安全で安心な生活ができるよう協力をお願いします」とあいさつしました。

出発式後、一行は村内をパレードし、万座毛の安全点検を実施するとともに観光客にパンフレットを配布しました。

窃盗は、カギをかけていないことが発生の主な原因となっています。犯罪を未然に防ぐため、「5つのかける運動」を実施しましょう。

- ①気にかける ②カギをかける ③手間をかける ④コストをかける ⑤声をかける

自転車教室 in 恩納小学校



全校生徒が見守る中、左右の安全確認をして、交差点を渡る生徒

自転車の安全な乗り方を伝授!

恩納村立恩納小学校(仲里栄三校長)は、子どもたちに自転車の安全な乗り方を指導するため5月17日、石川警察署、沖縄県自転車普及協会、石川地区交通安全協会共催で自転車教室を開催しました。

を選ぶこと。出発する前に自転車の点検をすること。夜間にはライトや反射鏡も必要です」と説明しました。沖縄県自転車普及協会の池原一さんが交差点での右折・左折の気をつける点や曲がるときの合図の仕方の手本を行い、子どもたちは池原さんの後について実践しました。また、安全に自転車を乗るためには定期点検が必要ということで、池原さんは、子どもたちが持ち寄った自転車の点検も行い、点検カードに点検が必要な事項を記入しました。



初めての「日曜授業参観」は大賑わい!



日曜授業参観で元気づく手をあげる子どもたちと父母のみなさん

信頼される学校づくり、地域に開かれた学校を目指して、仲泊幼稚園・小中学校(吉本勝校長)は5月22日、初めての「日曜授業参観」を行いました。関係者は参観者数を気にしていたのにも関わらず、PTA会員数112名をはるかに上回る164名の父母・祖父母・学校評議員らが参観しました。各学年の

仲泊幼小中学校

授業は、父母等を巻き込んだ楽しい授業となりました。参観者は吉本校長の学校経営説明を熱心に聴き入り、その後はPTA総会と、終始大盛況でした。吉本校長は「先生方は、授業の取組み・準備と大変だったと思う。しかし、それらを感じる事によって、父母の思いを感じ取れる教師になり、自分を高める良い機会になる」と教諭らを労いました。また「子どもたちが本校で10年間教育を受けることで、どれだけ力を身につけることができるか、父母や地域に対して明示しなければならぬ。そのためにも、学校の教育のあり方を考え、その質を高めていくためにも学校と保護者・地域とのコミュニケーションづくりが大切。父母が校長と直接意見を交わす機会は極めて少なく、保護者や地域から理解を得る手段として校長から情報発信する事は、学校の説明責任を果たす上からも大切である」と学校経営を熱く語りました。初めての日曜授業の参観者は「学校の内容や子ども様子が分かり大変良かった」と口々に感想を述べていました。

みんなのなかまチャリティー歌謡ショー



多彩なプログラムで観客を沸かした「第2回みんなのなかまチャリティー歌謡ショー」

「みんなのなかま家族会」の送迎用車購入と法人化に向けての基金造成を目的に6月12日、みんなのなかま家族会主催(ユンタンザ歌の会、恩納村役場、村社会福祉協議会後援、12団体協賛)による「第2回みんなのなかまチャリティー歌謡ショー」が恩納村コミュニティセンターで行われ、約150人の観客を沸かしました。ユンタンザ歌の会を中心に、志喜屋文康村長も出演してショーを応援しました。歌謡ショーは、歌はもちろんのこと、琉舞や子どもたちの日舞、喜劇やエイサー等大勢の協力でバラエティーに富み、終始賑やかに行われました。特に、「世界に「つだけの花」と「芭蕉布」の歌に合わせた、共同作業所みんなのなかまとボランティアグループもみじ会が手話で舞台を盛り上げました。ユンタンザ歌の会の土地廣勝会長は「大好きな歌でボランティアすることが生きがいです」と今後の協力を約束しました。志喜屋村長は「ユンタンザ歌の会に感謝します。音楽は人と人を繋ぐ大きな力を持っていきます。村もノーマライゼーションの確立を目指し、支援活動の充実を図ります」とあいさつした。家族会の普天間直松会長は「第1回から協力していただき感謝しています。奉仕金は大事に使わせていただきます。今後とも、村当局はじめ、皆様のご協力お願いします」と感謝を述べました。

振り込め詐欺にはだまされないぞ!

塩屋公民館で振り込め詐欺講話



宮城警部補(左)の説明に耳を傾ける参加者

全国的に振り込め詐欺の被害が後をたない中、塩屋公民館で5月18日、振り込め詐欺講話会が行われました。塩屋区では、住民に対して振り込め詐欺と思われる電話が数件あり、被害を未然に防ぐために同区婦人会が企画しました。講師は石川警察署生活安全課安全なまちづくり係の宮城一史警部補です。参加者は「オレオレ詐欺その実態」と題したビデオの鑑賞や講話で振り込め詐欺にだまされない方法を学びました。宮城警部補は「電話の内容やかけてきた人物の身分をうのみにしないこと。どのような場合でもすぐに振り込めと電話で言うことではない。冷静に対処し、家族にしかわからない取り決めを決めておくこと。一人で抱えこまずに、第三者に相談することも大切」と、もしもの場合に備えて家族で話し合うことが必要と呼びかけていました。

身に覚えのない請求や振り込め詐欺などに関する相談は最寄りの消費生活センター又は警察相談専用電話へ!

沖縄県県民生活センター TEL: (098) 863-9214 沖縄県警察本部の警察相談専用電話 TEL: #9110 (ダイヤル回線除く)

7月は“社会を明るくする運動”強調月間

1
知っていますか?

“社会を明るくする運動”は、すべての国民が、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの立ち直りについて理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない明るい社会を作っていくとすることを全国的な運動です。

2
今年で
55回目になります

第二次世界大戦後、貧しさなどから非行に走る子供がたくさんいました。その状況に心を痛めた東京・銀座商店街に人々が、これらの子供たちを救うためのキャンペーン「銀座フェア」を行いました。この活動がきっかけになって、昭和26年から法務省が呼び掛けて“社会を明るくする運動”が始まったのです。



ふれあいと 対話が築く 明るい社会

にするために・・・

一人一人が、できることから、まず一歩



沖縄亜熱帯計測技術センター 施設一般公開

独立行政法人 情報通信研究機構 沖縄亜熱帯計測技術センターの施設一般公開を下記のように開催します。多数のご来場をお待ちします。

日時：平成17年7月31日(日) 10:00～17:00
内容：工作教室、体験コーナー、施設見学ツアー、ビデオ上映、展示室公開など
入場無料



【お問い合わせ】
情報通信研究機構
沖縄亜熱帯計測技術センター TEL 098-982-3705

健康増進課からのお知らせ

『健康食品のウソ・大げさな広告にだまされない方法』

今、全国的に見ても『健康食品』ブームです。皆さんも何かしらの『健康食品』をご利用なさっているのではないのでしょうか？日頃の食生活にも目を向けながら上手に『健康食品』とお付き合い下さい。また、マスコミ情報や口コミ情報はうのみにすることなく、冷静に判断しましょう。

『新しい科学的進歩』『奇跡的な治療法』『他にない』『秘密の成分』『伝統医療』

まだ、認められていない医薬品を含んでいる物がありますので思わぬ健康被害が出る場合があります。

『驚くべき体験談』『医師などの専門家によるお墨付き』

効果が書かれていても、その効果がすべての人に現れるとは言えません。症状などが良くなって健康食品のおかげと体験者がはつきりと書いていても、同時に行われたお医者さんの治療や日頃の生活の改善などによって良くなった可能性があるなどハッキリしません。また、作り話としても、買われた人が本当かどうか分かりませんし、依頼を受けた業者と関係が深い専門家がいることもあるかもしれません。

『厚生労働省許可』『厚生労働省承認済み』

『特定保健用食品』を除いて、厚生労働省が事前の許可、確認を行っている健康食品はありません。なお、輸入品の場合は、これまで健康被害が多く出ている医薬品成分が含まれていないことの証明書を求めています。

病害虫のまん延防止にご協力下さい

沖縄・奄美・トカラ・小笠原には、さつまいもなどに被害を与える病害虫が発生しています。

これらの病害虫のまん延を防止するために一部の植物は、法律によって未発生地域(奄美群島を含む本土)への持ち出しが規制されています。違反すると罰せられることがありますのでご注意ください。

《さつまいもの加工品、かんきつ類、パインアップル、マンゴーなどの果実、ゴーヤー、すいか等の果菜類は自由に持ち出すことができます。》

発生地域	持ち出せないもの	
	植物	害虫
沖縄県全域 奄美群島 トカラ列島	*さつまいも ヨウサイ(エンサイ) あさがお	アリモドキゾウムシ イモゾウムシ サツマイモノメイガ
小笠原諸島	ぐんばいひるがお 等の生茎葉及び地下部	アフリカマイマイ
沖縄県全域	かんきつ類の苗木類	カンキツグリーンング病 ミカンキジラミ

問い合わせ

那覇植物防疫事務所 電話098-868-1679

『海フェスタおきなわ』開催！！

青い海がキラキラ輝く夏の沖縄を舞台に「海フェスタおきなわ」を開催します。メイン会場となる那覇軍港では、海フェスタおきなわ開催期間中、帆船「あこがれ」の体験乗船やD-51などのライブコンサート、仲間由紀恵さんにゲスト出演していただく目玉企画もありますので、子供から大人まで遊びにきてみんちゅ〜♪

場所：那覇軍港ほか県内各所
問 海フェスタおきなわ実行委員会事務局
098-866-2015
<http://www.pref.okinawa.jp/umifesta2005/>



平成17年国勢調査 調査員募集

- ◆ 業務/国勢調査
- ◆ 応募資格/20歳以上
- ◆ 任命期間/平成17年8月20日～10月19日
- ◆ 募集期間/平成17年7月末日
- ◆ お申込・お問合せ/恩納村役場企画課
☎966-1201

平成17年度 能力開発講座 (金融系) 《証券外務員育成講座》

平日のみ7日間コース(9:00～16:00)
主催：沖縄県 沖縄労働局
後援：NPO法人 フロム沖縄推進機構

募集要項

日程：平成17年8月8日(月)～8月16日(火)
7月28日(木) 17:00まで

説明会：7月29日(金)を予定
会場：北部生涯学習推進センター
(説明会・受講会場同じ)

対象：35歳位までの県内在住の求職者
(金融系企業へ就職を希望する方)

受講料：無料(別途テキスト代：約3,000円程度)
講座内容：株式・債券・投資信託、証券取引法、セールス業務など、金融機関にて証券仲介業務に携わるために必要な専門知識を習得することが出来ます。また、本講座内容は、2種証券外務員資格相当の知識の習得を目指しています。

お申込・お問合せ先

(財)雇用開発推進機構
TEL (098) 859-7366
FAX (098) 859-6220
URL <http://www.empact.or.jp>
(申込用紙をダウンロードできます)

夏本番！ 水難事故に注意しましょう！

平成16年中、県内における水難事故は、65件発生し、50名が尊い命を失っております。特に、死者数につきましては、過去10年間で最多となっております。交通事故死者数にも匹敵するほどで、深刻な状況にあります。

◆ マリンレジャーは次のことに注意しましょう。◆

- 1 子供だけの遊泳はさせない、子供が水から上がるまで目を離さないこと。
- 2 飲酒しての遊泳はしないこと。
- 3 シュノーケルは講習を受け、正しい使い方を身につけてから使用すること。
- 4 ライフジャケットを着用すること。
- 5 事業者は届出をして、事故防止に努めること。

石川警察署

恩納村社会福祉協議会への寄付 たいへんありがとうございました

一般寄付

- | | |
|---------------------------------------|----------|
| 1 嘉陽宗善 様 | 10,000円 |
| 2 (株)大日建設 様 | 100,000円 |
| 3 合資会社 平安名組 様 | 100,000円 |
| 4 福祉活動資金造成ゴルフコンペ実行委員長
恩納村長 志喜屋文康 様 | 758,286円 |



宮城清会
長(右
から2
人目)
文康
実
行
委
員
長
志
喜
屋
文
康
様
(左
から
3
人
目)

香典返し

- | | |
|-----------|----------|
| 1 瀬良垣盛徳 様 | 100,000円 |
| 2 山城勇雄 様 | 100,000円 |



立
川
村
の
福
祉
会
に
由
り
「
初
子
」
の
香
典
を
返
し
が
託
き
に
な
り
ま
し
た
(右
に
文
子
さ
ま
と
左
に
山
城
勇
雄
さ
ま
の
ご
子
孫
が
参
り
ま
し
た)

恩納村社会福祉協議会

福岡県西方沖地震災害義援金へのご協力 たいへんありがとうございました

- | | | | |
|----------|---------|------------|---------|
| 1 名嘉真区民 | 50,100円 | 9 豊富区民 | 17,400円 |
| 2 喜瀬武原区民 | 29,400円 | 10 仲泊区民 | 68,700円 |
| 3 安富祖区民 | 51,100円 | 11 山田区民 | 70,200円 |
| 4 瀬良垣区民 | 32,700円 | 12 真栄田区民 | 21,300円 |
| 5 太田区民 | 21,600円 | 13 塩屋区民 | 25,500円 |
| 6 恩納区民 | 45,000円 | 14 宇加地区区民 | 15,600円 |
| 7 南恩納区民 | 37,200円 | 15 恩納村社協役員 | 5,500円 |
| 8 谷茶区民 | 41,000円 | | |

沖縄県共同募金会恩納村分会

ご寄附ありがとうございました

美化作業への寄附

恩納ライオンズクラブ 会長 菊池武信 様
他会員一同 様 31,780円

恩納村心豊かなふるさとづくり推進協議会

村民のみなさまへ

恩納村男女共同参画両村民意識調査のお礼

このたびはお忙しい中調査にご協力くださいましてありがとうございました。

みなさまからいただきましたご意見・ご要望を本村の男女共同参画行政に役立ててまいりますので、今後ともご指導・ご鞭撻をよろしく申し上げます。

恩納村 総務課